

【緑地の樹】

コデマリ

プロフィール：バラ科シモツケ属(落葉小低木)

花広場の入り口に、白い花が咲いていました。コデマリです。

コデマリは、小手毬と書きます。なんともかわいい名前をつけて貰ったものですね。小さな手毬に見立てられたのは、実はもっとずっと小さな花がいっぱい集まったものです。一つ一つの花は、白い5弁の、梅のような花で、雄しべがぴんぴんと立っています、真ん中には黄色い蜜腺があり、きっとおいしいのでしょう、虫たちがよく訪ねてきています。

コデマリの花があつたら、裏から覗いてみてください。花の柄が放射状に出ている様子は、まるで傘の骨のようですが、ずっと多いのです。こんなにいっぱい出ていても、こんがらかったりしないのだと変なところに感心してしまいます。

(小川)

